

Rina Inoue



Kumwetulira

Mwa dzuka bwanji ? Dni ka lankhula school..

せきまちきたしょうがっこう

関町北小学校のみなさん、こんにちは。GWはどうでしたか？マラウイにはGW

はないですよ。^{たの}楽しくすごせたことと思います。

さて、^{ぜんかい}前はマラウイで一番大きな湖「マラウイ湖」を^{しょうかい}紹介しました。マラウイ

湖は^{せかいいさん}世界遺産にも登録されている湖ですよ。さて、このマラウイ湖は世界の中で

も少し^{めずら}珍しい世界遺産なんです。ケープマクレアと^よ呼ばれる^{ちいき}地域には「Chembe」

という^{むら}村があり、世界遺産である「マラウイ湖国立公園」の中に存在しています。

世界でも珍しい、世界遺産の中で^{せいかつ}生活している人々がいるんです。「いつも^{ゆうが}優雅に

^{せいかつ}生活ができてよいじゃないか！」と^{おも}思いたいところですが、いろいろと^{もんだい}問題もある

ようです。

マラウイではごみ^{しより}処理のシステムがうまく^{かくりつ}確立されていません。ごみはその^{へん}辺に

^す捨てる、なんとなく^た溜まったら燃やすということが^{ふつう}普通になっています。このごみ

がマラウイ湖でも^{もんだい}今問題になってきています。先日、^{ふね}船で知り合ったマラウイのJohn

は、「^{こんど}今度、ボランティア^{せいそう}清掃のイベントをやるから^{さんか}参加してよ」と^{こえ}声をかけてくれ

たので、^{さんか}参加してきました。清掃イベントを企画したJohnは、きれいな^{まち}街の日本を

見てごみを^{たいせつ}拾う大切さを^{かん}感じたそうです。

世界遺産の中にあるケープマクレアもリウォンデと一緒に、日中はとても暑いので、清掃イベントはまだ暑くならない朝の7時が開始予定時間でした。いつも通りゆっくりスタートするのかな？と思いながら、10分前に会場に行くと・・・すでにボランティアの方々は清掃を始めていました。村に住む子どもたちや観光協会の人が中心となって、ケープマクレアを2つの地域に分けて清掃していました。

ごみの種類としては、食べ終わったトウモロコシの芯、マンゴーの種など生ごみだけでなく、食べたあとの菓子の袋がたくさんありました。分別しながらごみ袋に集めます。一番危険だと感じたのは割れたビンの破片です。マラウイの人は、はだして道を歩きます。はだして歩いているときに、踏んでしまったら・・・と思うと恐ろしいです。清掃をしながら、いろいろなことを考えました。

2時間後の朝9時に終了予定でしたが、思っていた以上にゴミがあり、終わったのは10時を過ぎていました。集めたごみはトラックに乗せて別のところで処理するそうです。イベントを通してきれいにする気持ちよさを感じてくれたり、イベントをしなくても村がきれいなることを願っています。



たくさん集まりました。



最後はみんなトラックに乗りこんじゃいます。

